

2019年度

人権通信 「一期一会」

発行 石井中学校人権部 第5号 2019. 11.

文部科学省指定中学校人権教育研究発表会 徳島県中学校人権教育研究大会

11月1日に本校において平成30・31年度文部科学省指定中学校人権教育発表会及び第49回徳島県中学校人権教育研究大会が開催されました。2年間の研究の中で、たくさんの授業実践が行われました。当日は「災害時における人権問題」(1年生)、「インターネットと人権」(2年生)、「結婚差別(同和問題)」(3年生)についての研究授業が全学級で行われました。どの生徒も積極的に発言するなど、人権意識の高まりを改めて実感することができました。翌日の11月2日には人権部の生徒を中心に、7名の生徒が高川原福祉会館祭のボランティアに参加しました。



【3年「峠」の授業】

人権の授業でたくさんの先生が見に来ていました。1年生の時に主任をしていた先生に「頑張れ。」と言ってもらえたので頑張れました。発表も途切れることなくできていて、良かったです。自分の意見も言えて良かったと思います。

差別をなくすということは決して簡単にできることではないと思う。でも恵子さんや幸司さんのように、差別と戦おうとする強い気持ちをもつことが差別を減らすことにつながっていくので、私も自分の行動に責任をもち、差別に負けないようにしたい。今、小さな努力を欠かさないことが偏見や差別のない未来への大きな一歩だと思う。差別の問題を自分自身のこととして考え、差別をなくしていきたい。

最後の両親のように、背負っている荷物を分け合い、ともにかついでいける人になろうと思いました。悪気がなくても、知らないうちに、自分の考え方、言動が他の誰かの荷物になっているかもしれないと思いました。自分の考えを見つめ直し、生活しようと思いました。



【1年「避難所における人権問題」の授業】【1年「温かさを分け合って」の授業】



【2年「インターネットと人権」の授業】



【掲示物】

差別は誤った知識があるからおこります。正しい知識をもっていても、差別をする人もいます。また、自分の差別心に気付かずに、差別している人もいます。今日の授業で差別される立場から考えてみて、差別されると悲しくなり、また「どうして」と不思議に思ったり、怒りがわいてきました。少しでも差別やいじめが減ってほしいです。そのためには、自分が差別やいじめをしないようにしたいです。

【お知らせ】

「中・高生による人権交流集会」

2019年12月22日（日）10：00～16：00 教育会館

他校の中学生や高校生と人権問題について話し合う貴重な機会です。分科会は、
 第1分科会「共生社会を実現するために～多様な『性』の在り方から考える～」
 第2分科会「インターネットによる人権侵害」
 第3分科会「災害時における人権問題」になっています。
 今までの人権学習をさらに深めてみませんか？

興味がある人は11月25日（月）までに森口まで
 昨年は石井中学校から14名の参加がありました。
 今年はすでに8名（3年生6名，2年生2名）が参加予定です。

いろいろな機会を通して、人権感覚をみがいていきましょう。